



土木
Civil engineering



舗装
Pavement



建築
Architecture



重機
Heavy equipment



TANAKA

田中産業株式会社 会社案内

Company Profile



土木
Civil engineering



建設
Construction

建築
Architecture

舗装
Pavement

重機
Heavy equipment

農業
Agriculture

運送
Transportation



安全・安心・おいしさを求めて

新潟県、上越市の基幹産業である農業を守り、水田を中心とした農村環境を守ろうと、農業に参入しています。350ヘクタールを超える（令和8年4月現在）広大な水田で、最新鋭の機械と最新技術を駆使して、安全で高品質なコシヒカリを生産しています。

受け取る人の笑顔のために 「心」を込めて「心」を運ぶ

企業理念である「安全はすべての作業に優先する」をモットーに、国内の幹線輸送を担っています。国内最大級の66m積載車で輸送の効率化を図るだけでなく、高機能エアサスペンションでお客様の大切な荷物を「迅速・確実・丁寧」にお届けしています。

田中産業の取り組み

i-Construction

田中産業では国土交通省が推進する「i-Construction（アイ・コンストラクション）」にも積極的に取り組んでいます。ICT（情報通信技術）を活用して、建設現場の生産性を向上させ、より安全で効率的な作業環境の実現を目指す取り組みです。3Dデータを用いて機器を自動調整することで、熟練者でなくても高精度な整地をすることができる手法など、施工の効率化と安全性の向上を実現しています。MR（ミックスドリアリティー＝複合現実）技術の活用も検討しており、土木だけでなく建築においても作業の効率化と品質向上に貢献しています。



Smart農業

当社のある新潟県上越市の基幹産業のひとつである農業を守ろうと、米の生産をはじめとする農業分野にも参入しています。令和8年度の作付面積は350ヘクタールを超える規模です。おいしく、安全で安心なお米を提供することを目指し、最先端の技術を駆使した農業に取り組んでいます。また、持続可能な農業を行なうための国際的な農業指標「GLOBALG.A.P.」認証を取得。自動運転トラクター、営農支援アプリ、衛星データを活用した育成状況の確認などにより、効率的かつ環境に優しい農業を実現しています。最新技術を活かしたsmart農業を通じて、持続可能な農業の未来を築き、食の分野でも地域社会に貢献していきます。



グローバルオペレーターチャレンジ

重機オペレーターの技術を競う大会「キャタピラーグローバルオペレーターチャレンジ」にて、3大会連続で日本大会、アジア大会を優勝し、3大会とも日本人唯一のファイナリストとしてアメリカ・ラスベガスで開催された世界大会に出場し、各国代表と技術を競いました。当社の事業は公共工事が主体です。

腕を磨き、良い仕事をするのが地域の皆様への一番の恩返しであると考えています。こうしたイベントへの参加を通じ、現状に満足することなく技術研鑽を続け、質の高い公共工事を通じて地域に貢献していきます。



100年の森づくり

自社で開発した採石場の跡地を活用し、100年後に豊かな生態系が息づく森を創造することを目指し、2010年からスタートした自然再生プロジェクトです。約30ヘクタールの広大な跡地には、ケヤキやクヌギ、オオヤマザクラなど、年間1000本以上の樹木を植え、地形の修復や再整備を経て、里山の再生に挑戦しています。同地にはすでに湧水が生まれ、ホタルが舞うようになりました。当プロジェクトを通じて、環境と社会に良い影響を与えることを目指しています。100年後の森の姿は、今の私たちには見ることはできませんが、未来の世代に豊かな自然を残すため、この挑戦を続けていきます。





安全で快適な国土を築き、 災害から地域を守っていく

土木

Civil engineering

生活を便利にしていくとともに災害などから地域を守る、重要な役割を担う土木事業。公共事業を中心に、道路、橋梁、トンネルなどの建設・維持管理を行い、地域の安全と快適な生活環境を守ることに努めています。i-Constructionなどの最新技術を活用し、生産性の向上と安全性を確保しながら省人化を実現するなど、社会情勢の変化にも柔軟に対応。豊かな地域づくりに貢献するとともに、社会の持続可能な発展にも貢献しています。

道路は日常生活に直結した地域のインフラとして欠かすことのできないものです。耐久性と安全性、仕上がりの美しさに配慮した施工により、快適で安全な交通環境の実現に貢献しています。また当社では、舗装分野においてもICT技術を早い段階から取り入れてきました。生産性の向上と省人化だけではなく、路面の均一性向上によって道路の安全性を高め、環境への負荷を最小限にすることができ、高品質な施工を実現しています。

Pavement

舗装

最新技術と丁寧な施工で、 暮らしに欠かせないインフラを整える





品質と信頼で紡ぐ、 未来に残る建築物

建築

Architecture

安全性と機能性を重視した設計により、住宅から商業施設、観光拠点、防災拠点等の公共施設まで幅広い建築プロジェクトに対応しています。安心して利用できる施設や構造物を生み出すことで、街の機能を高め、地域社会の発展に貢献しています。各社員の専門性と技術力、チームワークを活かし、高品質な建築物の施工を実現しています。

建設・土木プロジェクトの成功に不可欠な重機作業は、各事業の基幹を支える重要な柱のひとつです。最新の重機を取り揃え、安全かつ効率的な作業を実現。特殊重機を含め、機種・台数ともに国内有数の保有数を誇り、ICT重機の活用では業界の最先端をリードしています。各オペレーターの高い技術力と経験により、規模・工程・進捗状況に応じて迅速に対応するとともに、複雑な作業も安全に遂行します。

Heavy equipment

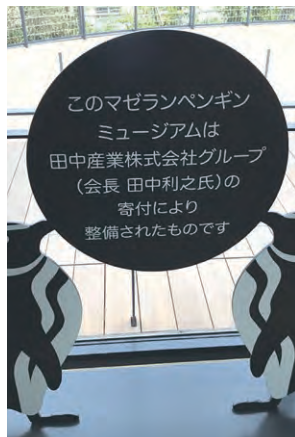
重機

機種・台数ともに国内最大級。 特殊重機、ICT重機も多数保有



地域社会に貢献

マゼランペンギンの寄贈



地域貢献活動の一環として、2018年6月にグランドオープンした上越市立水族博物館「うみがたり」にマゼランペンギンを寄贈しました。同館におけるマゼランペンギンの飼育数は日本一で、100羽を超えるペンギンが生息しています。上越市の文化的・教育的価値のさらなる向上に貢献できれば幸いです。

上杉謙信公騎馬像の寄贈



上越市民の長年の願いでもあった北陸新幹線開通に合わせ、JR上越妙高駅に上杉謙信公の騎馬像を寄贈しました。一方、県内における武道大会の中心地であり、謙信公の名を冠する県立武道館には、開館一周を記念して、謙信公の出陣時の勇壮な姿を表現した騎馬像を寄贈しました。これら2体の像は、地域活性化とスポーツ振興のシンボルとして、地域社会に新たな活力をもたらすことを目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

田中産業は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

 地域未来牽引企業

 パートナースhip
構築宣言



新潟県 SDG's
推進建設企業



— 安全はすべての作業に優先する —
田中産業株式会社

〒943-8505 新潟県上越市土橋 1928 番地
TEL : 025-525-1212 (代) FAX : 025-525-1000
Email : office@tanakaind.co.jp
recruit@tanakaind.co.jp (採用担当)
URL : <https://www.tanakaind.co.jp/>

HPはこちら /

